



1
vol.

発行/2018年7月2日
グリーンコープひろしま理事会
広島市安佐南区緑井1-28-47
TEL(082)831-1503 FAX(082)870-1800
組合員数 20,458人
出資金積立金総額 964,440,382円 (5/20現在)



日々の活動の様子は
こちらをご覧ください。

●グリーンコープひろしま 活動ブログ
「げんきくんのわくわく日記」
<http://blog.goo.ne.jp/greencoop-77>

●Facebook: グリーンコープ生協ひろしま
<https://www.facebook.com/gchiroshima/>

●グリーンコープひろしまHP
<http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/>

2018年6月7日(木) 西区民文化センター

第二十六期通常総代会が終了しました。

2017年度は、基本方針「グリーンコープの活動を通じて、人と出会い、地域とつながっていきましょう。」のもと、生命(いのち)を育む食べもの運動、「いのち・自然・暮らし」を守る取り組み、助け合い、支え合い、誰もが安心して暮らせる地域づくりを柱に、私たちの暮らし、子どもたちの未来を守るための一つひとつ大切な運動をすすめ、仲間づくりにつながるよう取り組みました。

2018年度は、設立25周年を迎え、基本方針「グリーンコープひろしま25周年を組合員みなさんでお祝いし、仲間の輪を広げ、食べもの運動をはじめとするグリーンコープ運動をさらに広げていきます。」のもと、活動していきます。

なかでも力を入れていくのが、グリーンコープ30周年と連動した大きなイベントです。タイトルは『25周年の感謝を込めて 大試食会 GREENマルシェ』です!! カタログGREENでおなじみの、グリーンコープ商品のメーカーの皆さんが大集結! グリーンコープ商品のおいしさ、こだわりをしっかりと実感し、「おいしい!」「楽しい!」イベントにしていきます。ぜひご参加ください!

当日ご出席いただいた総代の皆さん、質問やご意見をいただき、ありがとうございました。また、書面議決書をお届けいただいたみなさん、ありがとうございました。

総代会で可決された方針のもと、これからも真摯に活動を行なっていきます。

今回の総代会では、「脱原発に向かって - 託送料金の問題を広く知っていただくために」という特別報告を行ないました。これまで、グリーンわいわいカフェ、地区組合員総会、支部総代会等で「託送料金」について、わかったこと、わからないこと、納得できないこと、様々に思うことを伝えてきました。「託送料金」という制度の問題点、託送料金の中味以上に、誰かどうやって決めているかという「やり方」の問題など、組合員みんなに情報を公開し、今年一年、それぞれが思うことを率直に出し合っていきたいと考えています。私たちの暮らしに必要な電気。どのようにして作られた電気で暮らしていきたいですか? そして、子どもたちの未来のために、どんな社会にしていきたいですか? 今、私たちにできることは何でしょうか? 託送料金について知ることは脱原発社会の実現につながっていくと思います。私たちグリーンコープは、本気で脱原発社会を目指していきたいと思っています。みなさんの声を是非、お聞かせください!

理事長 熊野

2018年度 スローガン

- グリーンコープ運動に参加する仲間を増やしていきます。
- 生命(いのち)を育むグリーンコープの食べものを 組合員みなさんで利用し守っていきけるよう取り組みます。
- 日々の暮らしを見つめ、「いのち・自然・暮らし」を守る活動を広げます。
- グリーンコープでんきの共同購入運動をすすめていきます。
- 助け合い、支え合い、誰もが安心して暮らせる地域づくりをすすめます。



総代会は、グリーンコープ生協の組合員の代表である総代会が出席し、生協の活動や事業の報告を行い、2018年度の方針などを決める大事な決定機関です。

採決の結果報告

総代数 110人

当日出席 109人 (実出席 36人、書面議決書 72人、委任状出席 1人) 当日欠席 1人

当日出席 107人 (議長 2人を除く) で審議・採決を行ない、以下の通りすべての議案が可決されました。

| | | | |
|-----------------------------------|--------|------|-------|
| ●第一号議案 2017年度活動報告承認の件 | 賛成 106 | 反対 0 | 保留 1 |
| ●第二号議案 2017年決算報告、並びに剰余金処分案承認の件 | 賛成 105 | 反対 0 | 保留 2 |
| ●第三号議案 2018年度組合員活動方針決定の件 | 賛成 106 | 反対 0 | 保留 1 |
| ●第四号議案 2018年度事業計画・予算決定の件 | 賛成 105 | 反対 0 | 保留 2 |
| ●第五号議案 役員選任の件 | 賛成 105 | 反対 0 | 保留 2 |
| ●第六号議案 役員報酬決定の件 | 賛成 102 | 反対 0 | 保留 5 |
| ●第七号議案 一般社団法人グリーンコープ共同体の設立と加入決定の件 | 賛成 95 | 反対 0 | 保留 12 |
| ●第八号議案 議案議決効力発生の件 | 賛成 105 | 反対 0 | 保留 2 |



2018年度 事業方針



- (1) 2018年度の仲間作りは「3,435人」純増「1,243人」を目標に掲げて取り組みます。
 - ① 2018年度も仲間作りをしっかりと進めるために、必要な経費は使い、邁進していきます。
 - ② 共同購入の原点に立ち返り、組合員が組合員を増やす取り組みを展開していきます。
- (2) 供給高36億8,460万円を目指していきます。
 - ① 2018年度も精力的に、利用普及・拡大・配布回収・組合員対応の向上を行ないます。
 - ② 商品知識の向上を目指し学習会などを開催し、予約品の強化と利用普及に努めます。
- (3) 共済事業では、2018年度は新規獲得口数増加、保有件数の増加を目指し、口数目標として取り組みます。また、組合員の皆さんに必要な保障が何かを考え、事務局都合ではなく、組合員の皆さんの生活に必要な保障の提案を行ないます。
- (4) 今年度も、事務局研修を行ないます。
 - ① グリーンコープ基礎研修へ参加し、商品の歴史やグリーンコープ運動について学び、事務局内で共有していきます。
 - ② 安全運転・交通マナー向上を目指し、安全運転協議会開催の「安全運転講習」などに積極的に参加し、事故ゼロを目指します。

(専務理事 金築)

2017年度 福祉活動組合員基金(100円基金) 収支報告

・・・2017年4月～2018年3月・・・

一般財団法人グリーンコープ生協ひろしま福祉活動組合員基金
(2017年4月～2018年3月)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|---------|------------|----------|------------|
| 組合員基金収入 | 17,734,200 | 助成金交付 | 7,441,044 |
| 受取利息 | 0 | 委員手当 | 316,500 |
| | | 旅費交通費 | 762,666 |
| | | 消耗品費 | 61,824 |
| | | 業務委託費 | 810,800 |
| | | 租税公課 | 93,700 |
| | | 通信運搬費 | 32,188 |
| | | 会議費 | 95,010 |
| 合計 | 17,734,200 | 合計 | 9,613,732 |
| | | 当期収支差額 | 8,120,468 |
| | | 前期繰越収支差額 | 35,772,064 |
| | | 次期繰越差額 | 43,892,532 |

2017年度
助成地域
団体

| 参加型地域福祉をすすめる個人・団体等 | 金額 |
|--|---------|
| ヒロシマハンドベルリングアーズ | 100,000 |
| 日本バステルヒーリングアートセラピー協会 (国カラーコネクタ*エンジェル) | 100,000 |
| 子育て支援 さくらんぼくらぶ | 29,000 |
| 廿日山のごみの減量化を考える会 | 100,000 |
| 手話茶処 はつかいち | 100,000 |
| たから助産院 | 100,000 |
| NPO法人フリースクール 木のわっこ | 100,000 |
| 子育てフリースペース KADOKA | 100,000 |
| さよなら原発みよしの会 | 100,000 |
| とりたまカフェ | 100,000 |
| 森のようちえん まめとっこ | 100,000 |
| 笑顔つながり隊 | 99,600 |
| 神石高原の風を未来へととける会 | 92,000 |
| 尾道テラス Moringa | 100,000 |
| 食物アレルギーっ子と親の会 いないいないばあ | 100,000 |
| かず | 100,000 |
| NPO法人 こどもステーション | 100,000 |
| たんぼぼごはんの会 | 100,000 |

2017年度
助成金
内訳



1. グリーンコープ生協ひろしまの福祉講演会
子育てサークル、チャレンジ家計簿クラブ、
子ども料理教室の取り組みなど 2,580,746円
2. ワーカーズの人材育成や運営 1,325,004円
3. 社会福祉法人グリーンコープの運営 2,000,000円
4. 参加型地域福祉をすすめる個人・団体など
18の地域団体(右図参照) 1,720,600円
となりました。



みんなの福祉交流会



今年度も支部ごとに助成団体報告会を開催し、活動内容を報告しました。
福祉活動組合員基金が広く活かされていることを実感できる一年でした。(基金運用委員会)



「グリーンコープの牛乳 牛乳は生きている」 講師 篠原晴美さん

6月7日(木) 第二十六期総代会終了後、グリーンコープの牛乳学習会を行ないました。

講師の篠原晴美さんは、グリーンコープ連合設立前の生協に1980年に加入されました。その当時は、食品添加物全盛の時代で、牛乳も濃い牛乳が好まれ「とろみをつけたり、油脂をプラスしたり」の加工乳が多く販売されていました。篠原さんの加入されていた生協の牛乳は成分無調整ではあったものの、殺菌法は市販の牛乳と同じ120℃2秒の超高温殺菌(UHT)でした。

「牛乳は沸騰させたらいけないと聞くのに、なぜ120℃殺菌なのか？」という主婦の素朴な疑問から、7年をかけて段階的に72℃15秒殺菌でホモゲナイズ(脂肪球を碎き均一化)しないノンホモパスチャライズ牛乳を1987年に実現。篠原さんはグリーンコープの商品委員長として「ノンホモパスチャライズ牛乳」を実現させるために、本場ヨーロッパへ牛乳の視察に同行されたり、酪農生産者に「菌数の少ない良質な生乳」を生産してもらうための「タオルを送る取り組み」を始められました。それは、「より生乳に近い牛乳」「より健康な牛乳」を飲みたい、子どもたちに飲ませたい、という思いでした。そして、ついに念願のグリーンコープの「産直びん牛乳」が2003年に完成し、昨年は、iTQi(※)の優秀味覚賞2つ星を受賞しました。



グリーンコープの牛乳の誕生を話される篠原さん



牛乳アピールの様子

篠原さんが、30数年前に「本物の牛乳」の視察に行かれたヨーロッパで、グリーンコープの「産直びん牛乳」が認められたのです。一番近くでグリーンコープの牛乳の誕生に力を尽くしてこられた篠原さんは、グリーンコープの「産直びん牛乳」は日本一の牛乳とおっしゃっていました。

これからもずっと飲み続けられるように、みんなで一緒に利用し、支え、守っていきましょう。(おすすめ委員長 大窪)

※ iTQi(International Taste & Quality Institute)は、本部をベルギーのブリュッセルに置く、食品等の「美味しさ」を認定して、優れた製品を表彰・プロモーションする世界有数の権威ある独立機関です。

2018年度 支部総代会を開催しました。

支部総代会
って？

2月に、各地区で「地区組合員総会」を行ないました。
組合員のみなさんからは様々なご意見・ご質問をいただき、2018年度の「総代」が選出されました。
続いて、4月から5月にかけて「支部総代会」が各支部で行なわれました。
「総代」のみなさんに支部の活動や事業の報告、方針について審議いただく場としての大切な会議です。

主な議題

- ・議案1. 2017年度
支部理事会 組合員活動報告
- ・議案2. 2017年度
支部 事業報告
- ・議案3. 2018年度
支部理事会 組合員活動方針
- ・議案4. 2018年度
支部 事業方針

採決の様子

| 支部名 | 西支部 | 中央支部 | 東広島支部 | 福山支部 |
|------|----------|---------|------------|---------|
| 開催日 | 4/25(水) | 5/16(水) | 4/12(木) | 5/15(火) |
| 会場 | げんきくんひろば | 中央支部 | 安芸区民文化センター | 福山ローズコム |
| 総代数 | 35 | 33 | 23 | 19 |
| 本人出席 | 13 | 10 | 5 | 9 |
| 書面出席 | 22 | 22 | 18 | 9 |
| 欠席 | 0 | 1 | 0 | 1 |

| 採決 | 賛成・反対・保留 | 賛成・反対・保留 | 賛成・反対・保留 | 賛成・反対・保留 |
|-----|----------|----------|----------|----------|
| 議案1 | 34・0・0 | 31・0・0 | 21・0・1 | 17・0・0 |
| 議案2 | 33・0・1 | 31・0・0 | 22・0・0 | 17・0・0 |
| 議案3 | 33・0・1 | 31・0・0 | 20・0・2 | 17・0・0 |
| 議案4 | 33・0・1 | 29・0・2 | 21・0・1 | 17・0・0 |

※当日は議長1名を除き、本人出席、書面出席での審議・採決を行ないました。

西支部

●2018年度 活動方針・・・

- ・ありがとう ひろしま25周年
- ・きんさい みんさい たべんさい 笑顔を未来へつなげよう！

第1部は、2017年度の活動報告・事業報告、2018年度の活動方針・事業方針を審議していただき、賛成多数で承認され、滞りなく終了しました。

第2部では、「福留ハム(株)」の方による学習会を開催しました。商品ができるまでの説明や市販品との違い、グリーンコープならではのこだわりについて詳しく教えてもらうことができました。試食、交流会ではワインナーやベーコンの食べ比べをしました。参加のみなさんは、ふだん食べ比べをする機会がないので、違いがよくわかりとても良かったとの感想でした。材料となる産直豚肉のえさにもこだわり、安心安全で添加物を使用していないというお話を聞いてから味わう試食品は、より一層美味しく感じられたようです。

たくさんのお話も飛び交い、大変活気のある有意義な時間を過ごすことができました。

(西支部理事 高田)

東広島支部

●2018年度 活動方針・・・

- あたりまえのことが あたりまえであってほしいから
もっと伝えていこう わたしたちのグリーンコープ

第1部では議案書に沿って2017年度の活動報告と事業報告をし、2018年度活動方針と事業方針、支部理事会メンバーの紹介を行ないました。すべてにおいて承認され、みなさんのご協力ですぐに進行することができました。いただいたご意見は今後の活動に活かしていこうと思います。ご協力ありがとうございました。

第2部では、みかん缶・みかんジュース・緑茶飲料高原朝霧でお馴染みの『日本果実工業』の方をお招きして交流会を行ないました。みかんジュースの歴史や工場の様子を映像で見て、厳しい管理体制で美味しいみかんジュースが作られていることがわかりました。質問もたくさん飛び交い、とても充実した交流会になりました。最後に産直びん牛乳やグリーンコープでんぎについて、うちわを使った掛け合いでわかりやすくお伝えしました。(東広島支部理事 宮崎)

各支部総代会 の様子

中央支部

●2018年度 活動方針・・・

- 守ろう、家族のいのちと未来を
届けよう、グリーンコープの安心を
～安心、安全な毎日を目指して～

第1部は、スムーズに進行し、全ての議案を審議し、承認されました。今年度も引き続き楽しく活発に活動していきたいと思っております。

第2部では、「美しい地球社」の方によるヘナの学習会を開催し、市販の染毛剤を継続使用することが私たちの身体へどのような影響を及ぼすのかなどのお話を聞き、安全な物を選ぶことの大切さを学びました。また、ヘナを使ってどの様に染めると良いのか、丁寧な実演と説明でとてもわかりました。参加者の皆さんからも次々に質問があり、その都度丁寧に答えてくださり、雰囲気の良い充実した学習会となりました。

その後の交流会では、新商品のサバの水蒸缶を使った「サバサンド」の試食や、味付け缶とみそ煮缶の味比べ、牛乳の試飲をしました。また、うちわを使った寸劇で託送料金についてアピールをしました。オブザーバー参加の方も多く、たくさんの方にお伝えすることができました。この問題を広く知って頂き、皆で考えていきたいと思っております。

(中央支部理事長 桑田)

福山支部

●2018年度 活動方針・・・

- 伝えたい さらに広げたい 私のグリーンコープ
～商品に学び、共に活動し、安心・安全なくらしと
みんなの笑顔を守っていきましょう～

第1部では、2017年度の活動の様子を報告しました。今年も活動の様子が分かるように、行事の写真をプロジェクターで映しながら報告をしました。また、グリーンコープでんぎや市民電力、託送料金のお話を、みなさん、真剣に聞いていただき、分かりやすかったとの感想をいただきました。総代10名の参加があり、無事に終了しました。ありがとうございました。2018年度も組合員の意見を大切に活動していきたいと思っております。

第2部は、『ブリアポーテBBクリーム』のメーカーの「ジャパンビューティープロダクツ」の方による学習会を開催しました。グリーンコープでは化粧品を作るために使える成分にとっても高い基準を設けているので、商品化は簡単ではなかったそうです。それほど安全基準が高いということです。メイク講師がモデルにメイクをしながら使い方についても教えてくださいました。化粧品は肌のなかでもデリケートな顔に直接使うものです。安心安全なものを使いたいし、きれいにもなりたい。そんな女性の願いをかなえてくれるBBクリームでした。参加者の皆さんからも、使ってみたいとの感想が多くありました。(福山支部理事長 長原)

支部総代会でいただいた貴重なご意見は、支部理事会で検討し、今後活かしていきます。
来年は、あなたもぜひ総代になってみませんか？

活動組員交流会

5月29日(火)広島市西区民文化センターにて、秋に開催予定の行事『グリーンわいわいカフェ』に向けて、活動組員交流会を行ないました。講師にグリーンコープ共同体常務理事の東原晃一郎氏をお迎えして、「託送料金を問うー原発を無くしていけるためにー」という学習会を行ないました。

託送料金のしくみや何が問題なのか、分かりやすく穏やかな語り口で説明があり、スッと頭に入ってきました。これまで、脱原発運動の一環として、託送料金の問題をチラシや行事などでお伝えしていますが、難しい言葉も多く、伝えることの難しさを感じていました。

この学習会で学び、思いを共有することで、自分の中のモヤモヤがかなり解消されました。安心、安全ではない原発は『イヤ』です。行事でお伝えして、脱原発を目指すためにはどうすればいいのかみんなで考えていきたいと思います。

今年度も各地区で『グリーンわいわいカフェ』を開催します。ぜひお気軽にご参加くださいね！
お待ちしております\(^o^)/

(理事会 長原)



熊本地震2年後集会

2016年4月14日、熊本でのちに前震と呼ばれた大きな地震が起こりました。そして、2日後の16日、再度震度7を記録する地震が起こりました。その後も震度5クラスの大きな余震により、熊本は大きな被害を受けました。築城から270年の歴史を誇る熊本城をも倒壊させ、阿蘇大橋を土砂とともに跡形もなく流してしまった熊本地震。その光景は、被災者やテレビ放送を見ていた日本中、世界中の人々を愕然とさせました。あれから2年…

南阿蘇村ウィナスにおいて、熊本地震2年後集会が行なわれました。集会にはグリーンコープ関係者をはじめ、被災地域の方々も多く集まり、被災当時のこと、復興に向けて頑張る今のこと、これからのこと…いろいろお話を聞くことができました。

震災前までは学生たちの笑い声や話し声でにぎやかであったであろう南阿蘇村、東海大学南阿蘇キャンパス。今は校舎や敷地内に大きなひび割れが走り、静まりかえっています。多くのみなし仮設では、孤立し、支援情報が届きにくい状況にあるという報告もありました。実際被災地に足を運ぶことで、まだまだ支援が必要な状況にあることを目にし、肌で感じてきました。被災者の皆さんに寄り添い、必要であれば経済的な相談や支援の力になることも必要なのだと感じました。

これまでひろしまの組合員の皆さんには、様々な面で支援をいただいています。ありがとうございます。震災から2年たち、日常を取り戻そうとしている熊本に、引き続きあたたかい支援をいただけたらと思います。

(副理事長 反岡)

食育ワーカーズ

子どもキッチンひろば♡ゆめはっぴ 総会

4月18日(水)グリーンみんなのいえ げんきくんひろば(広島市西区高須)にて、子どもキッチンひろば♡ゆめはっぴの第6回総会が開催されました。子どもキッチンひろば♡ゆめはっぴは、子ども料理教室の取り組みをさらに充実させ、広げていきたいという思いから2013年4月に設立し、6年目を迎えられました。

2017年度は、各支部での子ども料理教室、夏休み子ども料理教室、子育てサークル簡単クッキング講座、チョコレートワークショップ、そして新しく防災講座を開催し、地域組合員の皆さんと交流し生活に役立つ情報を発信されました。

中でも、ゆめはっぴの柱となる事業である未就学児を対象とした子ども料理教室では、講師が子ども達に料理の材料や調理用具について分かりやすく丁寧に、子どもの反応を見ながら説明をされ、子ども達はその説明を真剣なまなざしで聞く様子が印象的です。また、いざ調理となると小さな手で握る包丁、手のひらにお豆腐をのせて包丁でカットしていく様子に、見守る保護者もハラハラドキドキ。しかし、子ども達はドキドキしながらもワクワクし、無事切り終えた時の満足そうな笑顔と大きな達成感を感じている様子が、この料理教室の一番の醍醐味だと思います。子どもたちが五感をフル活用する貴重な体験ができる素敵な活動をこれからもずっと続けてほしいと思いました。

(理事会 費里)



2018年度 専門委員会活動方針

おすすめ全体会

- ・生命を育む食べもの運動をすすめ、安心・安全でおいしい食べものを守っていきます。
- ・生産者・メーカーとの顔の見える関係を深め、商品のこだわりや特長を伝えていきます。

安心・安全な食べもので子どもたちの生命を育みたい、未来の子どもたちに残していきたいという母親の想いが、グリーンコープ食べもの運動の原点です。

グリーンコープの商品は、生産者・メーカー・組合員の想いがかたちになった他では手に入れることができないものばかりです。

生産者・メーカーとの交流を通じて、一つひとつの商品に込められた想いを知り、つくり続けてほしい、食べ続けたいと思う仲間を増やし、安心・安全なグリーンコープの食べものをみんなで守っていく活動をすすめていきます。

(おすすめ委員長 大窪)



- ・水環境や人にやさしいせっけんの良さを、伝え広めます。
- ・「4R」「脱原発」「遺伝子組み換え反対運動」などを通じて、環境を考える活動を行います。
- ・「平和」について過去に学び、未来につなぐために活動します。
- ・民衆交易について学び、伝えます。

くらし全体会

安全な環境を守り、私たちが安心して暮らしていくために、「せっけん」「4R」「脱原発」「遺伝子組み換え反対運動」があります。どれもみんなの未来にとって、欠かせない活動です。さらに、「平和」について考えることも、いのちや環境を守ることに繋がります。過去の事実を知り、子どもたちに残したい未来へ向かって行動します。途上国と先進国が共に支え合う「民衆交易」は、「平和で豊かなくらし」について考える大きな活動となっています。私たちが、未来の子どもたちの「いのち・環境・平和な暮らし」を守るため、「未来へのビジョン」を見据えつつ、これらの活動を楽しく伝えていきます。

(くらし委員長 田邊)



地域福祉全体会

助け合い、支え合い、安心して共に生きる地域づくりをすすめていきます。

- ・グリーンコープの地域福祉を学んで実感し、組合員の皆さんに伝えていきます。
- ・ワーカーズの皆さんと共に、地域福祉を担う組合員の一人として、私たちの地域福祉を広げていく取り組みを考えていきます。
- ・地域に根ざして活動されている団体や人との出会いを大切に、地域組合員の皆さんにつなげていきます。
- ・グリーンコープの地域福祉の取り組みを、積極的にすすめていきます。

グリーンコープでは1994年から福祉に取り組んできました。地域福祉ということばは、福祉に地域ということばが付くことで、地域で生活している住民自身が暮らしやすい地域を創り出すことであり、生活すべてを表すことばとなっています。また、赤ちゃんからお年寄りまで、すべての人が将来まで安心して暮らしていけるように、「住んでる街を住みたい街」にする街づくりが大切だと考えすすめています。私たちはグリーンコープが取り組んでいる「高齢者支援」「子育て応援」「子どもの居場所づくり」「生活困窮者支援」等について学び、また、それぞれの分野で取り組み、活動をされている方たちとの出会いを大切に、地域福祉を実感し、たくさんの地域組合員の皆さんに講演会や学習会などの行事や、活動の報告などを通してお伝えし、広げていきたいと思えます。

(地域福祉委員長 眞里)





グリーンクラブ春の中国支部会



小雨降る5月23日(水)に、ホテルグランヴィア広島にて「グリーンクラブ2018年春の支部会」が開催されました。『グリーンクラブ』とは、グリーンコープに商品を納入している業者の会のことで、会場にはたくさんの生産者やメーカーの方々がおられました。まず行なわれた中国支部会では、グリーンクラブ、グリーンコープ連合、中国5県のグリーンコープからの報告などがあり、その後、交流会が行なわれました。

グリーンクラブからの報告では、グリーンコープと相談・協力しながらグリーンコープの組合員から信頼される商品の供給を目指していくことや、クレームの発生削減にも努めて行くことへの強い思いを聞くことができました。また ホームレス支援として、自立支援施設「抱撲館」への支援、ファイバーリサイクルの取り組みなどの協力をこれからもがんばっていくことや、今年はグリーンコープ30周年をお祝いし、各県でお祭りの予定が目白押しですが、グリーンクラブとして総力をあげて協力していくと力強く話されていました。

グリーンコープ連合からの報告では、もう2度と商品事故を起こさないようにするためにしっかりと考え、メーカーの皆さんと一緒に商品を作っていく言葉と、製造するメーカーの方には、たとえば原料のうちの一つが変わる時であっても、そのことの重大さをいつも感じて取り組んでもらいたいとの要望がありました。商品事故やクレームはあってはならないことですが、グリーンコープだからこそ、ここまで原料や作る工程の詳細が掴めており、事故が起こった時も、情報がきちんと分かるのだと思いました。

グリーンコープやまぐち、おかやま、島根、とっとり、ひろしま各県からは、それぞれの様子や力を入れていることなどについて報告がありました。ひろしまからは多くの理事が参加し、ひろしまの組合員活動についてアピールを行ないました。

その後の交流会では、多くの方々と交流をさせていただき、たくさんの心のつながりが生まれた会となったと思います。きっとこれからの行事やグリーンコープ30周年(グリーンコープひろしま25周年)のお祭りなどで、この交流での出会いのパワーが発揮されていくのではないかと思います。

(理事会 木上)



グリーンコープケアプランセンター広島が誕生しました



社会福祉法人グリーンコープひろしまの福祉ワーカーズ「ほっとはぁーと」では、地域での「困った」を抱えた人の介護・障がい福祉サービス、家事や託児などのお手伝いをしています。その中で、介護サービス利用を繋げていくケアマネジャーの事業所がひろしまのグリーンコープにもあったらいいね、の思いがありました。それからその思いが一步一步現実近づき、準備期間を経て2018年4月、「グリーンコープケアプランセンター広島」を開設いたしました。在宅で介護保険を使って訪問ヘルパーやデイサービスを利用したい方や、自宅に手すりを取り付けたいなどをお考えの方、高齢の家族が入院して自宅に戻ってきからの生活が心配...などがございましたらお気軽にご相談ください。これからひろしまの西区と安佐南区の二つの拠点の5事業所で地域の皆さんのお手伝いがさらに広がるよう、ワーカーズ一同頑張っていきますので、よろしく願いいたします。



**グリーンコープ
ケアプランセンター広島**

広島市安佐南区川内6丁目20-5

電話 (082) 555-5212

受付時間：月～金(祝日・お盆・年末年始除く) 9:00～17:00

サービスエリア：広島市安佐南区・安佐北区・東区・西区

社会福祉法人グリーンコープ

助け合いワーカーズでは「困った」を抱えた人の「介護・障がい福祉サービス、家事全般、託児」を「やさしい手」で心を込めたお手伝いをしています。

☆ふくし情報でんわ☆

「用品の選び方や使い方」「子育てや介護保険の情報」などで「困ったな?」と思った時にはお気軽にお電話ください!

フリー
ダイヤル
(FAX兼用)

いいはなしに
0120-118742

開設:月～金
10:30～15:30
(土・日・祝祭日休み)

ふくしサービスセンター

西区・佐伯区・廿日市エリア

はぁーとネット TEL 082-942-0778

ふくしサービスセンター

安佐北区・安佐南区・東区・南区・中区・安芸区エリア

めーぶるネット TEL 082-870-4652

デイサービスセンター

TEL (082) 942-5821

夢*グリーン

<利用時間>
夢*グリーン 月～金
9:00～18:00

広島市西区高須2丁目2-28

デイサービスセンター

TEL (082) 555-8341

楓*グリーン

<利用時間>
楓*グリーン 月～土
9:00～18:00

広島市安佐南区川内6丁目20-5

事務局報告 <2018年度 仲間作りの様子>

- (1)2018年度の仲間作りの経過は右表の通りです。
 (2)目標達成率は23.9%となっており、年間消化率21.1%上回るペースで仲間作りを推進することができています。
 (3)2018年度はアニメーションのTVCMを放映しています。あわせてラジオCMや電車、路線バスの広告などのメディア展開を強化しています。
 (4)また、イベントへの出展も積極的に行なっていますので、皆様のご近所でのイベント情報などございましたら、お知らせいただければと思います。
 (5)ご親戚やお知り合いの方で、未だグリーンコープを試したことがない方がいらっしゃいましたら是非、ご紹介をお願いいたします。

| 5/26までの実績 | 登録組合員数 | 仲間作り目標 | 仲間作り実績 | 達成率 |
|-----------|--------|--------|--------|-------|
| 西支部 | 6,417 | 1,030 | 254 | 24.7% |
| 中央支部 | 6,288 | 1,030 | 231 | 22.4% |
| 東広島支部 | 4,263 | 717 | 169 | 23.6% |
| 福山支部 | 3,544 | 658 | 166 | 25.2% |
| ひろしま | 20,512 | 3,435 | 820 | 23.9% |



配送担当者を紹介しま〜す♪

中央支部

- ◆お名前：木村 勝 (きむら まさる) ◆配達地区：広島市安佐南区と東区
 ◆出身地：広島市西区 生まれは因島です。◆好きなアーティスト：Maroon5 (マルーン5)
 ◆趣味：テニス、フットサル、料理、パン作り等など。
 ◆休日の過ごし方：テニスやフットサルをする事が多いです。家の中で料理するなどゆっくり過ごすのも大好きです。
 ◆配送担当時の心に残ったエピソード：さつま芋を使ったレシピ(大学イモなど)を担当者ニュースに載せてみたところ、組合員さんから「子どものお弁当のおかずに使っています！」などの声を頂いた事。
 ◆配送に出て嬉しかった事：一年前の自分と比較して仕事に対する考え方や姿勢が変わり、組合員さんとの関係も良い方向に変わっていると最近実感出来ている事。
 ◆好きなGC商品：たくさんありますが、強いてあげるなら「さつま芋」と「国産小麦粉(強力)」。
 ◆組合員さんにひとこと：気になる事がありましたら、なんでも気軽におっしゃって頂けたらと思います。皆様とお会いする事で元気になれます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
 ◆中央支部支部長からひとこと：朝が大の苦手の木村さん。「もしかして今日は来ないのか？」とヒヤヒヤする事もたまにあります。昼食は基本自炊、2合のどんぶり飯を食らいます。またお好み焼きを食べにいけない「そばトリプルは僕にとってシングルと同じです」というほどの大食漢の面と、仕事は静かに黙々と取り組む姿勢が背中から感じられる真面目キャラです。そんな木村さんを組合員の皆様、これからもどうぞよろしくお願い致します。



フリーダイヤル

0120-14-0586

受付時間：月～金 9:30～16:30(土・日・祝日休み)

- *グリーンコープの共同購入カタログに掲載されている商品の原材料や次はいつカタログで注文できるかなどについての疑問・質問にお答えします。
 *その他の要望やご意見等は従来通り支部もしくは担当者にお問い合わせください。

てるてる コーナーより



組合員のみなさんから寄せられた質問を、いくつかご紹介します。

Q:「水の彩日焼け止めクリーム」に書いてあるSPFの値は どういものですか?

A:原料や技術が向上し、「水の彩日焼け止めクリーム」は紫外線吸収剤を使用せず、紫外線散乱剤のみで紫外線を防止しています。SPF値はUVB(中波紫外線)から肌を守る効果を表し(SPF1は約25分間)、PAはUVA(長波長紫外線)から肌を守る効果を表しています。PA+、PA++、PA+++の3段階で表され「+」の数が多いほど防衛効果が高くなります。また「水の彩日焼け止めクリーム」は化粧の持ちやのりを良くし、化粧崩れを防ぐ成分を配合しており、化粧下地としても使用できます。

Q:「ダニークンバイバイ」は、子どもがダニアレルギーですが、布団やベッドに使っても問題はありませんか?

A:問題ありません。週1～2回布団やベッドにスプレーすることで、ダニが寄り付かなくなる環境を作ります。また、元々布団やマットの中にいたダニ等は成分のヒバ油を嫌って逃げ出しますので、スプレー後しばらくして掃除機をかけると効果的です。

